



そうだ！初島へ行こう！！

先月は、数年に1度の大寒波到来で熱海にも雪が降りました。どうやら2月も平年に比べると寒くなる様です。そんな寒い中、初島では2/3~3/16まで熱い戦いが繰り広げられます。その名も、グルメイベント「初島漁師の丼合戦」。島の漁師さんが営む食堂17店舗を中心に、獲れたての地魚やイカ、エビ、伊豆の名野菜アシタバ等を使ったオリジナルの丼を振舞うそうです。それに今の季節、熱海桜、河津桜、大島桜、ソメイヨシノが順次満開を迎える他、チューリップや菜の花も咲き誇るそうです。食後の散歩も楽しめそうですね。乗船券とセットのお得なクーポンもある様なので、たまには船の旅も楽しんではいかがでしょうか。



祖母の貧血の原因は？



私は大正11年生まれの祖母と一緒に暮らしております。料理や買い物もするほど元気ですが、幼い頃から貧血気味で身体は丈夫ではなかったそうです。そのためレバーやホウレン草など鉄分の多い食材をやたらと食べさせられていたそうですが貧血は一向に改善せず体質だからと諦めていたそうです。

その貧血が治るきっかけは6年ほど前祖母が熱中症にかかり救急搬送された事件からです。

高熱と脱水症状および腎機能の低下が酷く、1ヵ月かかったものの何とか回復できました。

その中の治療のひとつにミルセラ薬の投与がありました。その薬は本来腎臓で作られるエリスロポエチンと言うホルモンの代用薬です。エリスロポエチンは骨髄中の細胞に働き、赤血球の分化と増殖を促します。



簡単に言うと、血液製造工場にもっと増産しなさいと命令する役目を担っています。

結果的にこの薬が全てを変えてくれました。検査のたびに赤血球の数が増え、血圧も正常値に近づいていきます。

もともと血を増やす食べ物は沢山摂っていたので材料は豊富にあったのでしょうか。ただ「血を作れ！」と号令をかける旗振り役がいなかったため、いくら材料を集めたところで製造工場は怠っていたのですね。

まさに怪我の功名だったのですが、医師もまさかここまでの結果を予測していなかったと思います。

この事からも実感しましたが病気の診立てと言うのは本当に難しいものですね。

※ミルセラ…持続型赤血球造血刺激因子製剤

佃 雄治

◆お知らせ◆

現在、インフルエンザや風邪が流行しています。手洗いやうがいをマメに行い、バランスの良い食事を十分に心掛けて予防していきましょう！



【2月休診日】

4日、11日(建国記念日)

12日(振替休日)

18日、25日



佃 雄治 (つくだ ゆうじ)

出身地：静岡県

はり師・灸師

